

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2019年6月18日

【四半期会計期間】 第78期第1四半期（自 2018年4月1日 至 2018年6月30日）

【会社名】 株式会社ナカヨ

【英訳名】 NAKAYO, INC.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 谷本佳己

【本店の所在の場所】 群馬県前橋市総社町一丁目3番2号

【電話番号】 027(253)1111(大代表)

【事務連絡者氏名】 取締役常務執行役員管理統括本部長 加藤英明

【最寄りの連絡場所】 群馬県前橋市総社町一丁目3番2号

【電話番号】 027(253)1111(大代表)

【事務連絡者氏名】 取締役常務執行役員管理統括本部長 加藤英明

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

2018年8月10日に提出いたしました第78期第1四半期（自 2018年4月1日 至 2018年6月30日）四半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2 【訂正事項】

### 第一部 企業情報

#### 第1 企業の概況

##### 1 主要な経営指標等の推移

#### 第2 事業の状況

##### 2 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

##### (1) 財政状態及び経営成績の状況

##### 財政状態

#### 第4 経理の状況

##### 1 四半期連結財務諸表

##### (1) 四半期連結貸借対照表

##### (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

##### 四半期連結包括利益計算書

##### 第1 四半期連結累計期間

## 3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_を付して表示しております。

### 第一部 【企業情報】

#### 第1 【企業の概況】

##### 1 【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第77期 第1四半期 連結累計期間	第78期 第1四半期 連結累計期間	第77期
会計期間	自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日	自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日	自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日
売上高 (百万円)	3,716	3,599	18,865
経常利益又は経常損失 ( ) (百万円)	41	146	933
親会社株主に帰属する四半期 (当期)純利益又は親会社株主に帰 属する四半期純損失 ( ) (百万円)	10	92	609
四半期包括利益又は包括利益 (百万円)	190	69	1,333
純資産額 (百万円)	16,656	17,618	17,813
総資産額 (百万円)	21,124	22,302	23,262
1株当たり四半期(当期)純利益又は 1株当たり四半期純損失 ( ) (円)	2.40	20.92	138.48
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益 (円)			
自己資本比率 (%)	78.9	79.0	76.6

(注) 1 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3 当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期(当期)純利益又は1株当たり四半期純損失を算定しております。

4 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度に係る主要な経営指標等については、当該会計基準等を遡って適用した後の指標等となっております。

(訂正後)

回次	第77期 第1四半期 連結累計期間	第78期 第1四半期 連結累計期間	第77期
会計期間	自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日	自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日	自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日
売上高 (百万円)	3,716	3,599	18,865
経常利益又は経常損失 ( ) (百万円)	41	146	933
親会社株主に帰属する四半期 (当期)純利益又は親会社株主に帰 属する四半期純損失 ( ) (百万円)	10	92	609
四半期包括利益又は包括利益 (百万円)	190	54	1,333
純資産額 (百万円)	16,656	17,603	17,813
総資産額 (百万円)	21,124	22,280	23,262
1株当たり四半期(当期)純利益又 は1株当たり四半期純損失 ( ) (円)	2.40	20.92	138.48
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益 (円)			
自己資本比率 (%)	78.9	79.0	76.6

- (注) 1 売上高には、消費税等は含まれておりません。  
2 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりませ  
ん。  
3 当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計  
年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期(当期)純利益又は1株当たり四半期純損  
失を算定しております。  
4 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半  
期連結会計期間の期首から適用しており、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度に係る主要な経営  
指標等については、当該会計基準等を遡って適用した後の指標等となっております。

## 第2【事業の状況】

### 2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1) 財政状態及び経営成績の状況

##### 財政状態

(訂正前)

##### (a) 資 産

総資産は前連結会計年度末に比べ960百万円減少し、22,302百万円となりました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ1,123百万円減少し、13,721百万円となりました。これは主に、商品及び製  
品の増加156百万円、仕掛品の増加87百万円があったものの、受取手形及び売掛金の減少1,477百万円があったこ  
と等によるものであります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ162百万円増加し、8,580百万円となりました。これは主に、有形固定資産  
の減少62百万円があったものの、投資有価証券の増加189百万円、投資その他の資産の「その他」に含まれる退職  
給付に係る資産の増加57百万円があったこと等によるものであります。

##### (b) 負 債

負債は前連結会計年度末に比べ765百万円減少し、4,684百万円となりました。

流動負債は前連結会計年度末に比べ770百万円減少し、3,624百万円となりました。これは主に、製品保証引当  
金の増加176百万円があったものの、電子記録債務の減少281百万円、支払手形及び買掛金の減少255百万円、未払  
法人税等の減少272百万円、流動負債の「その他」に含まれる未払金の減少182百万円があったこと等によるも  
のであります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ5百万円増加し、1,059百万円となりました。これは主に、固定負債の「そ  
他」に含まれる繰延税金負債の増加13百万円があったこと等によるものであります。

##### (c) 純資産

純資産は前連結会計年度末に比べ195百万円減少し、17,618百万円となりました。これは主に、その他有価証券  
評価差額金の増加131百万円、退職給付に係る調整累計額の増加30百万円があったものの、利益剰余金の減少356  
百万円があったこと等によるものであります。

(訂正後)

(a) 資産

総資産は前連結会計年度末に比べ982百万円減少し、22,280百万円となりました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ1,123百万円減少し、13,721百万円となりました。これは主に、商品及び製品の増加156百万円、仕掛品の増加87百万円があったものの、受取手形及び売掛金の減少1,477百万円があったこと等によるものであります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ141百万円増加し、8,559百万円となりました。これは主に、有形固定資産の減少62百万円があったものの、投資有価証券の増加189百万円、投資その他の資産の「その他」に含まれる退職給付に係る資産の増加36百万円があったこと等によるものであります。

(b) 負債

負債は前連結会計年度末に比べ771百万円減少し、4,677百万円となりました。

流動負債は前連結会計年度末に比べ770百万円減少し、3,624百万円となりました。これは主に、製品保証引当金の増加176百万円があったものの、電子記録債務の減少281百万円、支払手形及び買掛金の減少255百万円、未払法人税等の減少272百万円、流動負債の「その他」に含まれる未払金の減少182百万円があったこと等によるものであります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ0百万円減少し、1,052百万円となりました。これは主に、固定負債の「その他」に含まれる繰延税金負債の増加6百万円があったものの、固定負債の「その他」に含まれる長期未払金の減少7百万円があったこと等によるものであります。

(c) 純資産

純資産は前連結会計年度末に比べ210百万円減少し、17,603百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金の増加131百万円、退職給付に係る調整累計額の増加15百万円があったものの、利益剰余金の減少356百万円があったこと等によるものであります。

第4 【経理の状況】

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,336	5,389
受取手形及び売掛金	7,088	5,611
商品及び製品	784	941
仕掛品	505	592
原材料及び貯蔵品	1,019	1,023
その他	118	168
貸倒引当金	7	5
流動資産合計	14,844	13,721
固定資産		
有形固定資産	2,880	2,817
無形固定資産	692	744
投資その他の資産		
投資有価証券	2,796	2,986
その他	2,051	2,035
貸倒引当金	2	3
投資その他の資産合計	4,845	5,018
固定資産合計	8,417	8,580
資産合計	23,262	22,302
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,355	1,100
電子記録債務	1,607	1,325
未払法人税等	292	20
製品保証引当金	167	343
賞与引当金	249	77
その他	723	757
流動負債合計	4,395	3,624
固定負債		
その他	1,053	1,059
固定負債合計	1,053	1,059
負債合計	5,449	4,684

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,909	4,909
資本剰余金	4,522	4,522
利益剰余金	7,432	7,075
自己株式	410	410
株主資本合計	16,452	16,096
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,275	1,406
退職給付に係る調整累計額	85	115
その他の包括利益累計額合計	1,360	1,521
純資産合計	17,813	17,618
負債純資産合計	23,262	22,302

(訂正後)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,336	5,389
受取手形及び売掛金	7,088	5,611
商品及び製品	784	941
仕掛品	505	592
原材料及び貯蔵品	1,019	1,023
その他	118	168
貸倒引当金	7	5
流動資産合計	14,844	13,721
固定資産		
有形固定資産	2,880	2,817
無形固定資産	692	744
投資その他の資産		
投資有価証券	2,796	2,986
その他	2,051	2,014
貸倒引当金	2	3
投資その他の資産合計	4,845	4,997
固定資産合計	8,417	8,559
資産合計	23,262	22,280
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,355	1,100
電子記録債務	1,607	1,325
未払法人税等	292	20
製品保証引当金	167	343
賞与引当金	249	77
その他	723	757
流動負債合計	4,395	3,624
固定負債		
その他	1,053	1,052
固定負債合計	1,053	1,052
負債合計	5,449	4,677

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年 3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年 6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,909	4,909
資本剰余金	4,522	4,522
利益剰余金	7,432	7,075
自己株式	410	410
株主資本合計	16,452	16,096
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,275	1,406
退職給付に係る調整累計額	85	100
その他の包括利益累計額合計	1,360	1,506
純資産合計	17,813	17,603
負債純資産合計	23,262	22,280

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結包括利益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失( )	10	92
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	165	131
退職給付に係る調整額	14	30
その他の包括利益合計	180	161
四半期包括利益	190	69
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	190	69

(訂正後)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失( )	10	92
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	165	131
退職給付に係る調整額	14	15
その他の包括利益合計	180	146
四半期包括利益	190	54
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	190	54